

総合計画 市民アンケート結果

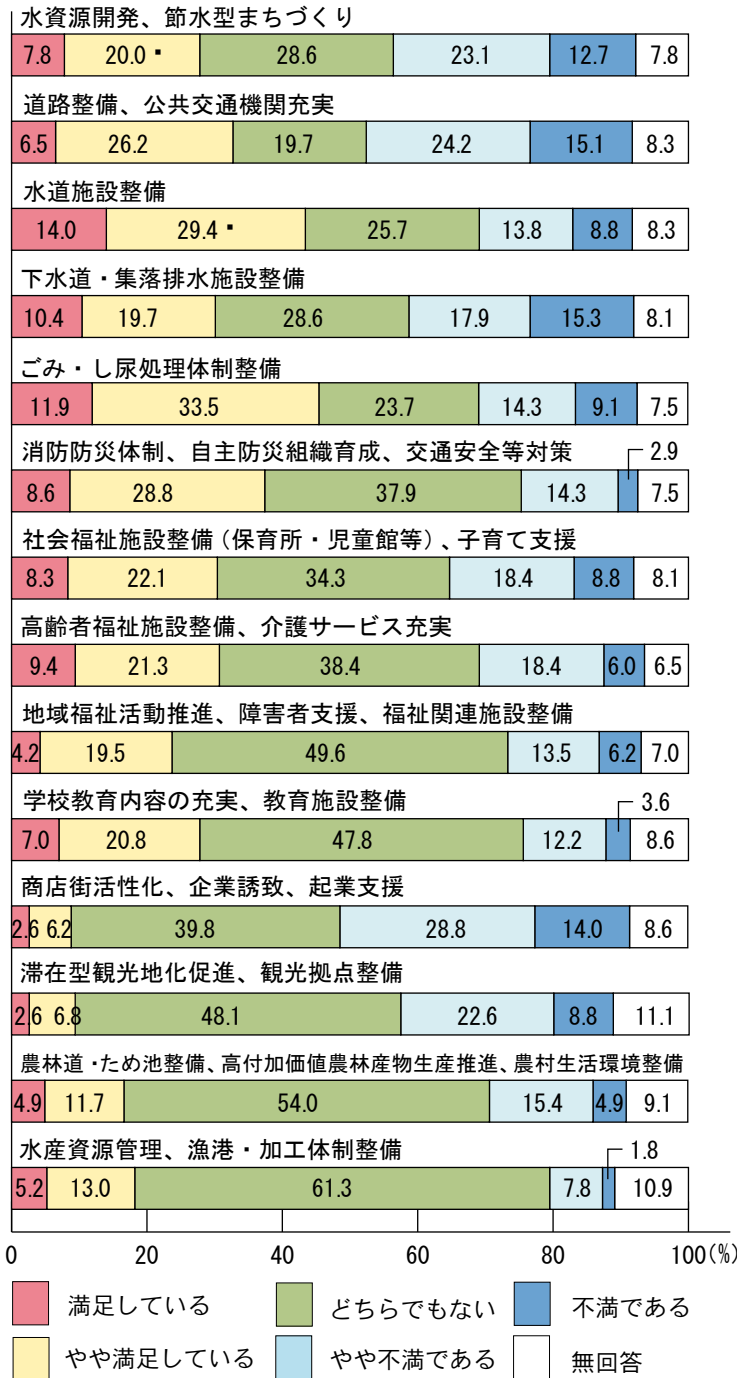
平成17年4月1日に伊予市、中山町、双海町が合併して新「伊予市」が誕生し、1年が経ちました。新伊予市では、「自立・共生・協働・交流」をキーワードに、将来像を「ひと・まち・自然が出会う郷」として、まちづくりに取り組んでいます。

また、現在、将来の伊予市を展望した行政運営の指針となる総合計画を策定するため、総合計画策定審議会を中心に協議を重ねています。

今回、総合計画策定に当たって、市民の皆さんの「まちづくり」についてのご意見やお考えをお伺いし、計画づくりに活かしていくために、アンケートを実施しました。

その集計結果が出ましたので、お知らせします。(抜粋)

①伊予市での暮らしの満足度について ※25項目のうち、14項目を抜粋しています。

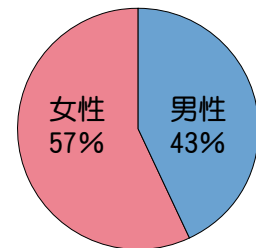


■「満足している」と「やや満足している」を合わせると、「ごみ・し尿処理」が45.4%と最も高く、反対に「不満である」と「やや不満である」を合わせると、「商工業」が42.8%、「道路・交通」が39.3%と高くなっています。

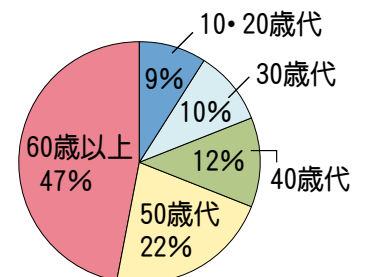
- アンケート実施期間
平成18年2月1日～2月23日
- 調査票送付数 1,000枚
(無作為抽出)
- 調査票回答数 385枚

—回答者属性—

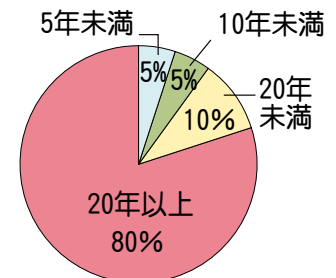
●性別



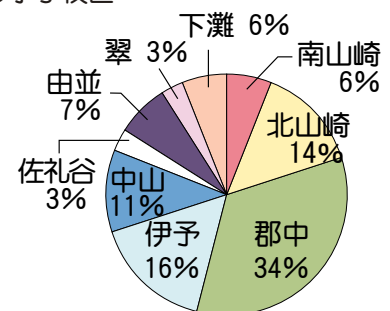
●年齢



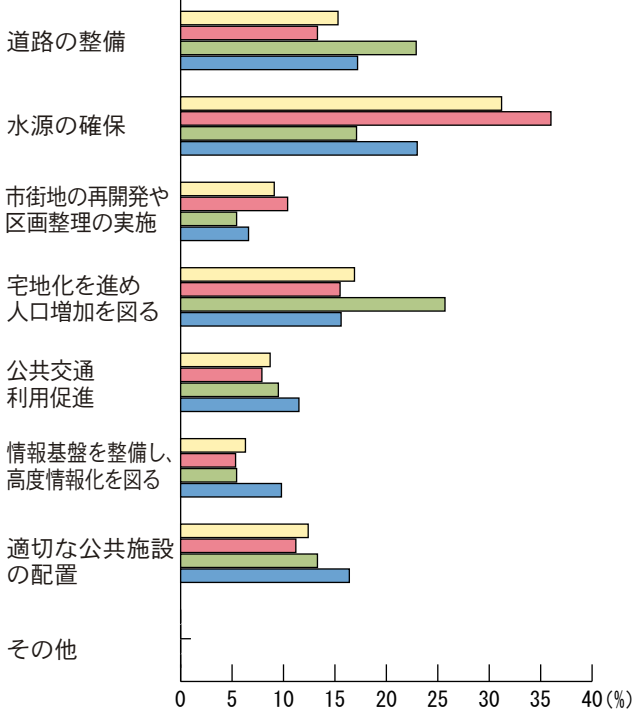
●居住年数



●小学校区

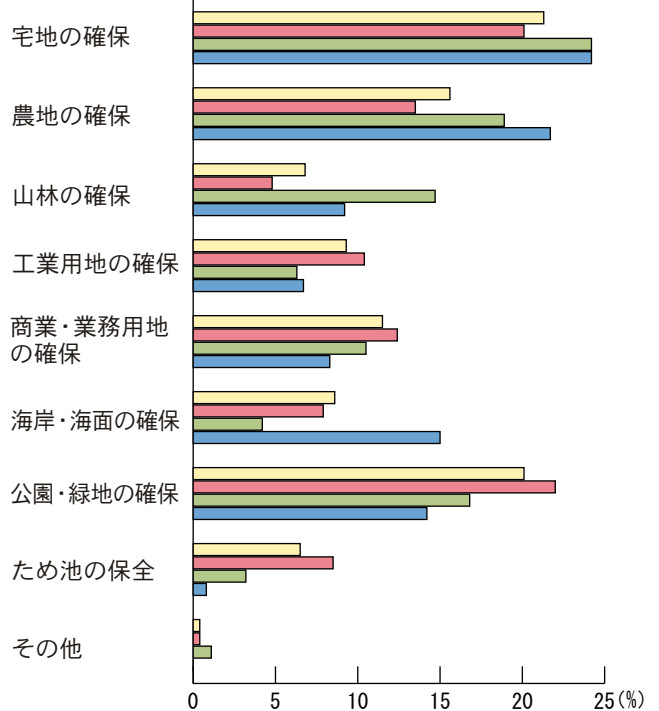


③都市基盤の整備を図るため重要と考えるものを2つまで選んでください。



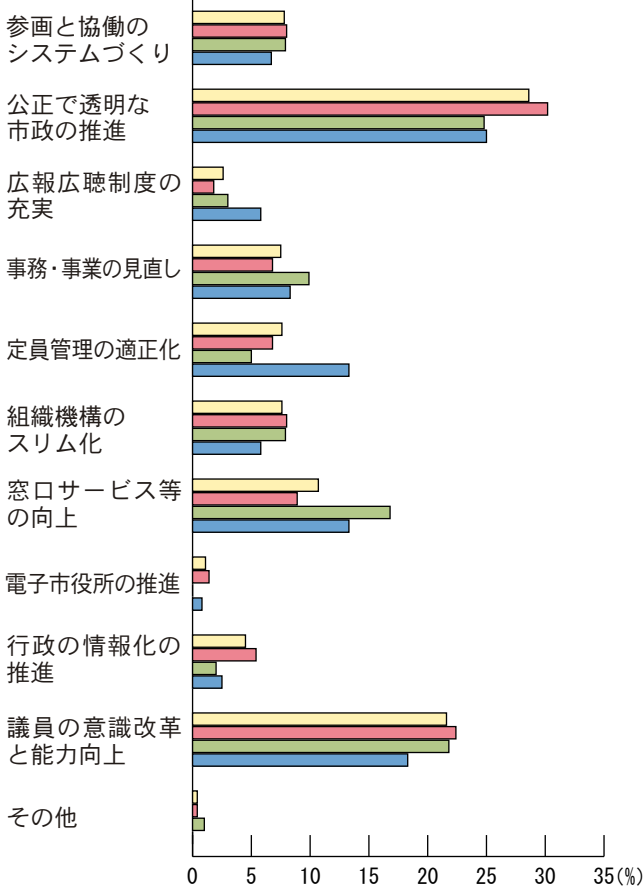
■「水源の確保」が最も高く、中山地区では、「宅地化を進め、人口増加を図る」の割合が高くなっています。

②これからの土地利用について重要と考えるものを2つまで選んでください。



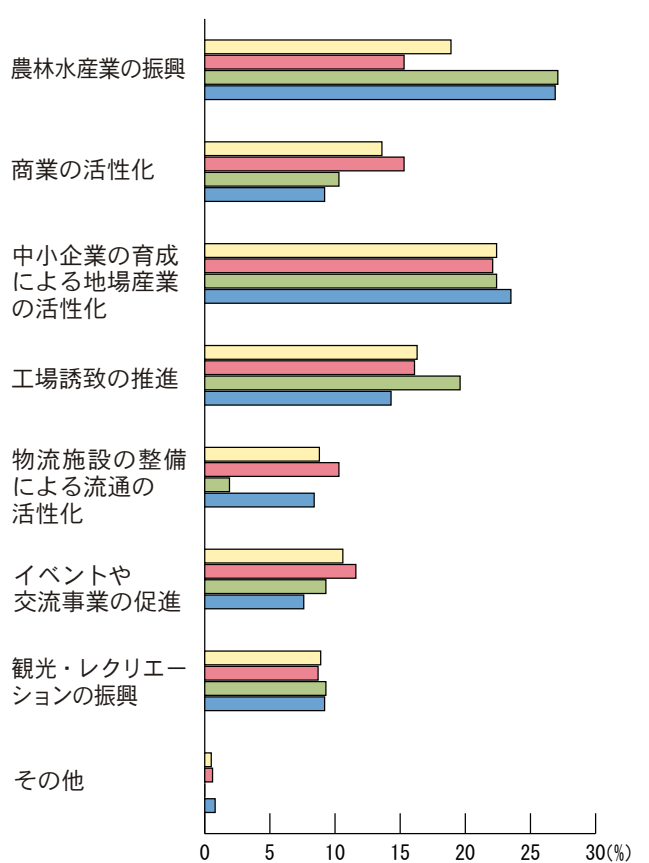
■本庁地区では、「公園・緑地の確保」が高く、中山・双海地区では、「宅地の確保」「農地の確保」が高くなっています。

⑤行財政改革を進めていくうえで重要と考えるものを2つまで選んでください。



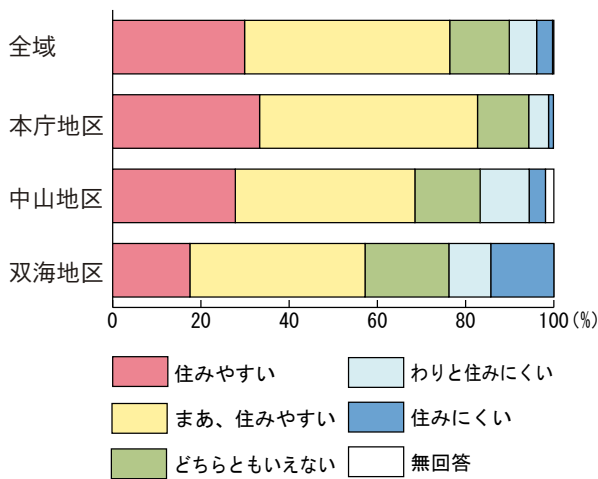
■「公正で透明な市政の推進」「議員の意識改革と能力向上」が全地区で高くなっています。

④産業の振興のためには、今後どうすればよいと考えますか。2つまで選んでください。



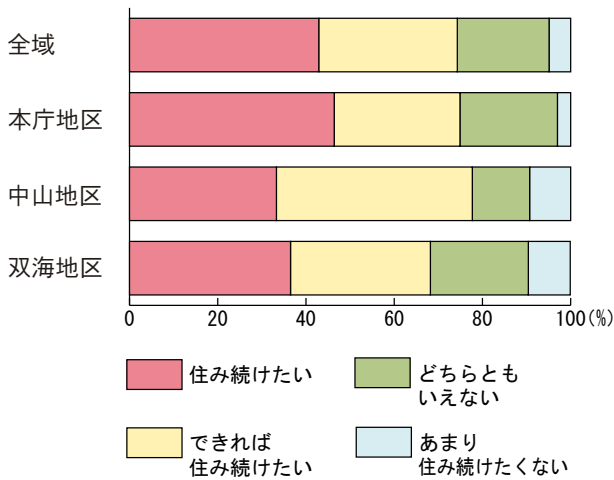
■全体的に、「中小企業の育成による地場産業の活性化」が高く、中山・双海地区では、「農林水産業の振興」が最も高くなっています。

⑦あなたにとって、今お住まいの地域(小学校区)は住みやすいと思いますか。



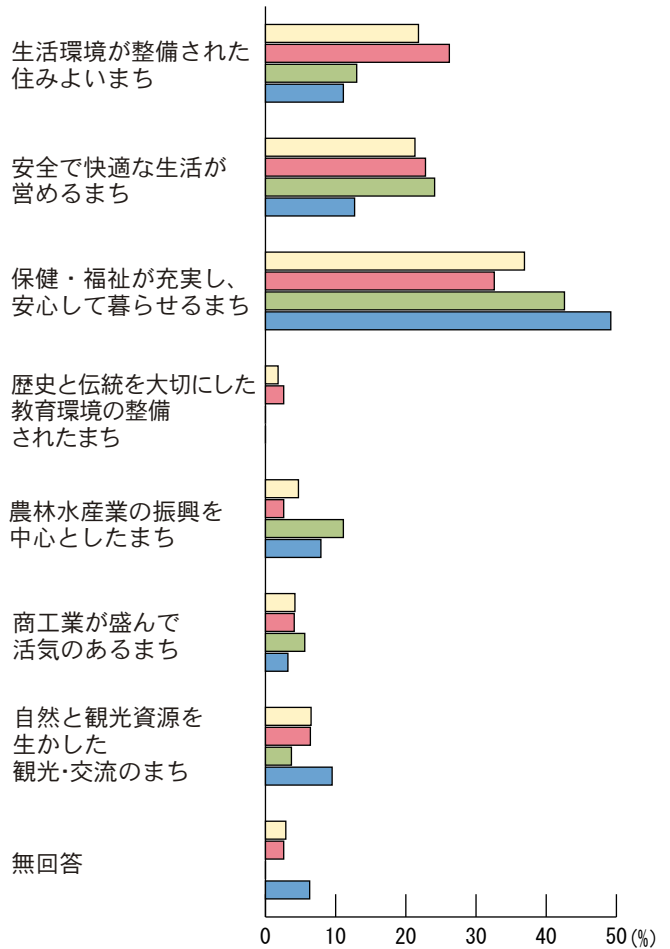
■双海地区で、「住みにくい」の割合が他の地域に比べて高くなっています。

⑧あなたは、今後も今お住まいの地域(小学校区)に住み続けたいと思いますか。



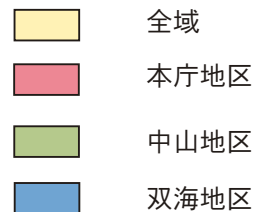
■「あまり住み続けたくない」が中山・双海地区ではやや高くなっています。

⑨伊予市は将来どんな性格のまちとして発展したらよいと考えますか。1つ選んでください。



■「保健・福祉が充実し、安心して暮らせるまち」が高くなっています。特に双海地区では高くなっています。

グラフ②からグラフ⑥までの見方



アンケート結果から

まず「水源の確保」、そして「宅地の確保」とともに、公園・緑地を整備し、育児・学校教育・高齢者福祉を充実することが期待されています。

産業の面では、地場産業の活性化を中心とした商工業の振興が重要となっています。中山・双海地区では、人口増加への期待が大きく、道路の整備、農林水産業の振興を図っていかねばなりません。

また、公正で透明な市政の運営や議員の意識改革と能力向上による行政改革の推進あるいは民間委託などの効率化により、できるだけ要望は実現することが望まれています。

今回のアンケート結果は、「伊予市総合計画」策定のための貴重な資料として、活用していきます。ご協力いただきました多くの皆さんに、お礼申し上げます。

■問い合わせ
企画財務課（内線667）へ。